

2019（令和元）年度 事業計画

特定非営利活動法人PASネット

2019年度の重点課題

1. 権利擁護支援センター事業の推進
2. 法人後見支援体制の充実
3. 法人組織の体制強化

1. 権利擁護支援センター事業の推進①

【西宮市権利擁護支援センター事業】

◎事業の着実な維持・継続

→職員のスキルアップと重層的な業務体制の確立

◎権利擁護支援の体制強化

→専門職間の連携強化

→困難事例への支援システム

1. 権利擁護支援センター事業の推進②

【芦屋市権利擁護支援センター事業】

◎高齢者・障がい者虐待対応力の強化

◎「権利擁護支援者」の養成・活用・活動支援

◎権利擁護支援による地域づくりの展開

◎芦屋市の権利擁護事業の推進と

権利擁護支援センターの体制強化

2. 法人後見支援体制の充実

◎後見センターとしての体制構築

- 本部事務所による全体管理（職員体制の強化）
- 後見活動支援員を活用した後見事務の効率化

◎支援の質の担保

- 支援計画とモニタリング
- 経験の積み重ねと引継ぎ

3. 法人組織の体制強化

◎職員のスキルアップとステップアップの支援

◎理事・監事の役割強化

→個別支援や法人運営への助言

◎関係機関との連携強化

4. 地域の権利擁護支援ニーズに 応えるために

- ★人材の確保と定着に向けた法人基盤の整備
- ★関係機関との協働体制の推進
- ★広報・啓発機能の強化・拡大
- ★会員の拡大